

# 労働環境改善を要望

水コン協関東支部  
全体協議会

## 公益社団法人への移行を検討

全国上下水道コンサル  
タント協会関東支部（支  
部長 菅伸彦・オリジナ  
ル設計社長）は5月16  
日、都内で第7回通常全  
体協議会を開き、平成29  
年度事業計画と予算、幹  
事の辞任にともなう役員  
の選任などの議案を了承  
した。功労賞の表彰式、  
学園洋昭・国土交通省下  
水道部下水道事業課企画  
専門官による行政説明に  
続き、石井晴夫・東洋大



菅支部長

学経営学部教授が講演  
し、水道法の一部改正法  
案などが話題となった。  
菅支部長があいさつ  
し、「上下水道コンサル  
タントの立ち位置は変化  
しており、役割の拡大に  
ともない他企業とのさま  
ざまな連携が必要となっ  
ている。協会の倫理綱領  
の改正とともに、活動領  
域の拡大と発展、会員の  
地位向上を目指し、公益  
社団法人への移行を検討  
している。会員企業の上  
下水道事業における昨年  
度の受注総額は、対前年  
度比7・6%増で、平成  
23年度以降引き続き増加  
となっている。30回を迎  
えた下水道事業座談会で

は、技術継承と人員不  
足、長時間労働に対する  
労働環境改善の取り組み  
についても意見交換し、  
事業体に対する今年度の要

望・提案事項に加えるこ  
ととした」と話した。  
29年度事業では、基本  
方針として▽発注者に対  
し、上下水道コンサルタ  
ントの健全な発展に向け  
た施策の実施と、良質な  
成果品の提供を維持する  
ための配慮を要望する▽  
時代の変化に対応し、発  
注者の多様な要望に込え

る秀でたコンサルタント  
の育成と次代を担う優れ  
た人材の確保に取り組む  
▽支部の重点施策を支援  
するための広報戦略を検  
討する―とし、労働環境  
改善への配慮に関する要  
望活動の実施と、対外的  
に支部活動を広報する効  
果的な方法の検討を、新  
たに重点施策に加えた。